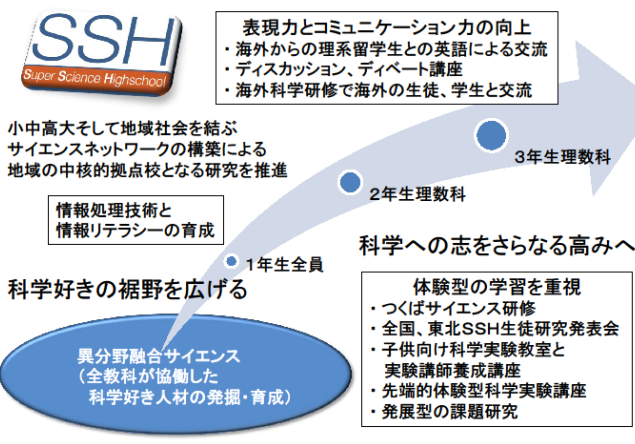


米沢興譲館高校 SSH 通信

平成26年度県立米沢興譲館高等学校 SSH関係 年間計画

日程	講座	内容
4月～	SC II	英語による課題研究論文作成(8月まで)
4月22日	SSHオリエンテーション(SSR・SC I) 図書館体験講座(SSR・SC I)	内容説明 山形大学工学部図書館利用体験
5月～	SSR	研究活動開始(通年週1時間)
5月～	SC I	科学的言語活動開始(通年週1時間)
5月14日	SSHオリエンテーション(FS) FSオリエンテーション(FS)	内容説明 コース別内容プレゼンテーション
5月22日	FSオリエンテーション(FS)	コース別オリエンテーション
6月18日・19日	フィールドワーク研修Ⅰ(FS)	西吾妻山においてフィールドワーク
6月23日	FS第1回コース別研修・講義(FS)	コース別講義・研修
7月4日	科学実験講座(SSⅡ)	国際科学技術フェスティバルの実験講座
7月4日	子供向け科学実験講座(SSⅠ)	子供向け科学実験講座
7月9日	東京サイエンスアカデミー(FS)	内容説明
7月16日	東京サイエンスアカデミー事前学習(FS)	事前学習
7月22日・23日	東京サイエンスアカデミー(FS)	国立科学博物館研修・コース別講義研修
7月24日	東京サイエンスアカデミー事後学習(FS)	事後学習
7月30日	SSHサマースクール	
8月5日～7日	つくば・横浜サイエンスアカデミー(SSⅠ)	
8月11日	FS第3回コース別研修・講義(FS)	コース別講義・研修
9月～	SCⅡ	大学受験に対応した英語論文の読み込み(3月まで)
9月19日	FS第4回コース別研修・講義(FS)	コース別講義・研修
10月1日	GI・LI講座(SSⅠ)	山形大学工学部にて研究内容の見学
10月7日・9日	フィールドワーク研修Ⅱ(FS)	
10月20日	FS第5回コース別研修・講義(FS)	コース別講義・研修
11月5日	SSH講演会	
11月12日	プレゼンテーション講座(SSR・SCⅠ)	プレゼンテーション講座
11月12日	課題研究中間発表(SSR・SCⅠ)	課題研究中間発表
11月18日	FS第6回コース別研修・講義(FS)	コース別講義・研修
12月25日	FS第7回コース別研修・講義(FS)	コース別講義・研修
2月11日	SSH校内生徒発表会(FS・SSR・SCⅠ)	FS成果発表・課題研究発表
3月3日～6日	台湾海外研修(SSⅠ)	台湾にて英語で課題研究発表・意見交換

米沢興譲館高校スーパーサイエンスハイスクール(SSH)の取り組み
※ 文部科学省より平成24年度～平成28年度(5ヵ年)の指定



国際的な視野を持った「日本の将来を担うサイエンスリーダー」(卓越研究者の育成)

本校がスーパーサイエンスハイスクール(以下、SSHと略す)の指定を受けてから3年目の春を迎えた。国家的な事業であるSSH指定は、未来を担う科学的な事業系人材を育てることをねらいとし、理数系教育の充実をはかる取り組みである。

SSH事業の主対象生徒は1年生全員と2・3年生理数科

1年生	2年生	3年生
(共通)	理数科	理数科
	普通科理系	普通科理系
	普通科文系	普通科文系

本校のSSHに関わる教科・科目

教科	科目	対象
異文化融合サイエンス (FS)	異文化融合サイエンス (FS)	1学年全員
スーパーサイエンス(SS)	スーパーサイエンス情報(SS情報)	2学年理数科
	スーパーサイエンスⅠ(SSⅠ)	2学年理数科
	スーパーサイエンス課題研究(SSR)	2学年理数科
	スーパーサイエンスⅠ(SSⅡ)	3学年理数科
サイエンスコミュニケーション(SC)	サイエンスコミュニケーション(SCⅠ)	2学年理数科
	サイエンスコミュニケーション(SCⅡ)	3学年理数科

01 人間社会とロボット	機械・電子工学	06 出版と技術の歴史	歴史、古文書、情報工学
02 人間生活と化学	無機・有機化学	07 アートを科学する	芸術科学、建築工学
03 工学と医療	医学、生命科学	08 スポーツ・保健とライフサイエンス	スポーツ科学、保健、運動工学
04 伝統野菜のサイエンスアプローチ	農学、郷土史、地域経済	09 社会と科学	歴史学、法学、心理学
05 つながりの科学	情報工学	10 英語発音と科学	語学、音声学

1学年 学校設定教科科目
異分野融合サイエンス (フュージョンサイエンス)
平成26年度 コース別研修 10領域
詳細は 5/14 (水) SSH・FSオリエンテーションにて

山形大学工学部図書館文献検索講座・情報倫理講座

4月22日、山形大学工学部・図書館のご協力により、同図書館の利用と文献検索・情報倫理についての入門講座が開催された。

山形大学工学部図書館では、一階には学習コーナーと一般書、雑誌などがありました。二、三階には専門書や学術書が所蔵してありました。三階には視聴覚設備室などもあり、DVDなどの資料をみることもできるのですが、二、三階は基本的に学外には開放していませんので、残念です。

OPAC(蔵書検索システム)による国内の図書館の蔵書検索ネットワークについても教わりました。論文や書籍が国内のどの図書館にあるか、WEB上で簡単に調べられるということ、SSRなどで有効活用したいと思えます。

工学部情報科学科の内澤啓准教授から、「情報収集と情報倫理」をテーマとした講義をして頂きました。お話の内容は、研究を始める大学三、四年生に内澤先生が話されることと大体同じとのことでした。お話の最初のことと勉強と研究の違いについて、既知のことをなぞる「勉強」に對し、未知の事柄を追求する「研究」との説明が印象に残りました。他にも、「文献や論文による情報収集の方法、学生にとって身近な問題である参考文献の引用の仕方、データのまとめ方などについても教えて頂きました。

これから研究を始めるにあたって、文献調査が重要ということがよく理解できた講義でした。

談・二年一組
S・K・S

